

## 令和4年度「ひょうご安全の日のつどい」実施結果

阪神・淡路大震災から28年を迎えた令和5年1月17日に、災害文化を社会に定着させ安全で安心な社会づくりを進めるために、「震災を風化させないー『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」をテーマとして「ひょうご安全の日のつどい」を開催した。

### 1 1.17のつどい（追悼行事）

阪神・淡路大震災で犠牲となられた方々へ哀悼の誠を捧げるとともに、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意を国内外や次世代に発信する「1.17のつどい」を開催した。

- (1) 時 間 11:50～12:30（献花～17:00）
- (2) 場 所 人と防災未来センター慰霊のモニュメント前（HAT神戸）
- (3) 参加人数 1,700人（会場参加：700人、ネット配信視聴：1,000人）
- (4) 内 容

- 献奏曲（「マニフィカート」より『エスリエンテス』）
- 開会のことば
- 黙祷（「カリヨンの鐘」鳴鐘）
- 主催者代表挨拶
- 来賓挨拶
- 子どもたちからのメッセージ
- 献唱曲「しあわせ運べるように」
- 1.17ひょうご安全の日宣言
- 献奏曲（「アヴェ・マリア」）
- 献花



[1.17のつどい]

- (5) Web配信の実施による全県域及び全国への発信  
追悼行事の様様をWebでリアルタイム配信



[Web配信]

### (6) 防寒対策

人と防災未来センターの西館1階ロビーに、高齢者等一般参加者用の座席を設置するとともに、追悼行事会場では風除けテントを設置。

また、カイロや膝掛けの配布も行った。

## 2 1. 17 ひょうごメモリアルウォーク2023

阪神・淡路大震災から復興した街並みを歩き、風化しがちな防災意識を高めるため「1. 17ひょうごメモリアルウォーク2023」を実施した。

- (1) コース 王子公園補助競技場～HAT神戸（なぎさ公園）
- (2) 距離 約4km
- (3) 時間 10:00～11:30（集合 9:30～10:30）
- (4) 参加者数 380名



[メモリアルウォーク]

## 3 防災ウォーク備<sup>そなえ</sup>

日本ウォーキング協会等との連携の下、災害発生時に役立つ様々な歩き方体験、防災学習等を組み合わせた体験型イベントを実施した。

- (1) コース HAT神戸（なぎさ公園）～みなとのもり公園
- (2) 距離 約2km
- (3) 時間 13:00～15:00
- (4) 参加者数 100名
- (5) 内容 災害時を想定した歩き方のワークショップ、防災クイズに挑戦するウォークラリー&抽選会



[防災ウォーク備<sup>そなえ</sup>]

## 4 交流ひろば・交流ステージ

NPOやボランティアグループ、防災関係機関等による活動展示等を実施した。また、県内の若者グループによるステージや、防災・減災活動や復興支援活動にゆかりのあるアーティストによるミニライブ等を実施した。

- (1) 時間 10:30～15:00
- (2) 場所 なぎさ公園
- (3) 内容

- 若者グループによる防災活動紹介、学校（高等学校、大学等）の防災教育の実践紹介
- 防災体験学習コーナー、起震車による地震体験、防災用品・備蓄物資（非常用食糧等）の展示紹介、住宅耐震化や室内安全対策の学習・相談コーナー、防災や震災復興等の活動状況紹介等
- 県立長田高等学校 音楽部、神戸市立須磨翔風高等学校 和太鼓部によるステージ
- 県警音楽隊、あまゆうず、高石ともやによるミニコンサート・ミニライブ等



[交流ひろば]



[交流ステージ]

#### (4) 新宮晋アートプロジェクト「元気のぼり」

メモリアルウォーク参加者や多くの来場者に鑑賞いただけるよう、交流ひろば会場付近に展示した。



[元気のぼり]

- 新宮 晋（しんぐう すすむ）氏について
- ・造形作家であり世界的な彫刻家（三田市在住）。県立有馬富士公園「風のミュージアム」には、新宮氏が県に寄贈した13点の作品が常設展示されている。
- ・東日本大震災をうけて、アートプロジェクト「元気のぼり」を立ち上げ、県内だけでなく海外を含む各地でワークショップを開催している。

### 5 防災訓練

安全で安心な社会づくりをめざし、防災関係機関と連携し、学生参加型（神戸市立渚中学校・県立舞子高等学校の生徒120人）の防災訓練を、なぎさ公園周辺において実施した。



(1) 時 間 13:00～15:00

(2) 場 所 なぎさ公園

(3) 内 容

#### ① 訓練内容

- ドローンを用いた要支援者等避難誘導訓練【実施機関：兵庫県】
- 初期消火訓練【実施機関：神戸市消防局】
- 障害物除去訓練【実施機関：兵庫県警察】
- 救出救助・担架搬送訓練【実施機関：各機関（警察・消防、自衛隊）】
- 海上訓練【実施機関：神戸海上保安庁】
- 負傷者応急措置訓練【実施機関：（公社）兵庫県看護協会】
- 心肺蘇生法訓練【実施機関：日本赤十字社兵庫県支部】

#### ② 展示関係

- 起震車による地震体験【実施機関：兵庫県】
- 特殊車両等展示、巡視船ふどうの一般公開【実施機関：訓練参加機関】

### 6 地域のつどい

地域	事業名	実施日	参加人数	実施場所	実施概要
神戸	「ひょうご安全の日」神戸地域のつどい	R5.1.4～17	新長田合同庁舎への来庁者	新長田合同庁舎1階北エントランス	〈防災啓発〉 ・「振り返る阪神・淡路大震災」広報パネルの展示 ・フェニックス共済のPR

阪神南	「ひょうご安全の日」 阪神南地域のつどい	R5. 1. 16～20 (2)	尼崎総合庁舎の来庁者	尼崎総合庁舎 1階ロビー	1 避難所体験 避難所用間仕切り、折りたたみベッド等の展示
		R5. 1. 17 (5)			2 啓発動画放映 兵庫県防災ムービー「教えて！コウノトリ博士」の放映
		R5. 1. 17～18 (1, 3, 4, 6)			3 新聞紙スリッパ作り方講座
		R5. 1. 17			4 備蓄食糧の配布 5 「1.17のつどい(追悼行事)」のリアルタイム放映 6 フェニックス共済の普及啓発 パンフレット、啓発グッズ等の配布
		R4. 12. 26～ R5. 1. 16 /R5. 1. 18～26	尼崎市役所の来庁者	尼崎市役所 本庁舎南館 2階廊下	尼崎市役所本庁舎南館2階廊下において、広報パネル （「振り返る 1995. 1. 17 阪神・淡路大震災」）を展示
阪神北	「ひょうご安全の日」 阪神北地域のつどい	R5. 1. 14	63人	三田市商工会館多目的 ホール	・基調講演「風水害及び地震・津波災害への備えについて」 神戸地方気象台 防災管理官 山本 高男 ・さんだ防災リーダーの会による活動発表及び意見交換会
東播磨	「ひょうご安全の日」 東播磨地域のつどい ジュニア・地域防災スクール	R5. 1. 22	30人	大久保市民 センター	○明石会場 ・画像を活用した防災教室 ・ひょうご防災ネットでマイ避難プランを作ろう （兵庫県 多様な避難の手引きを活用） ・防災体験（段ボールトイレ作成、非常持ち出し品を作ってみよう等）
		R5. 1. 29	30人	加古川市防 災センター	○加古川会場 ・画像を活用した防災教室 ・ひょうご防災ネットでマイ避難プランを作ろう （兵庫県 多様な避難の手引きも活用） ・防災体験（段ボールトイレ作成、非常持ち出し品を作ってみよう等） ・施設見学・体験（消火器・地震・煙避難体験等）
北播磨	「ひょうご安全の日」 北播磨地域のつどい	R5. 1. 17	300人	イオン社店	〈防災啓発〉 ・防災活動の啓発パネル展示 ・フェニックス共済のPR・出前受付 ・災害用非常食の配布
中播磨	「ひょうご安全の日」 中播磨地域のつどい	R5. 1. 17	J R姫路駅 構内の利用者	J R姫路駅 中央コン コース	1 阪神・淡路大震災被災時のパネルの展示 2 防災対策案内コーナーの設置 ①姫路市による防災情報の発信 ②「防災のしおり」の配布 ③兵庫県防災士会等の活動紹介 ④防災マップやグッズ等のPR・配布
		R5. 1. 18～20、 R5. 1. 23	姫路市役所 の来庁者	姫路市役所 1階	1 阪神・淡路大震災被災時のパネルの展示 2 防災マップやグッズ等の防災資料の展示
西播磨	「ひょうご安全の日」 西播磨地域のつどい	R5. 1. 21	300人	山崎文化会 館（宍粟市）	・防災講演会 アウトドア防災ガイド あんどうりす氏 「ゆるっとアウトドアで防災を日常に」 ・防災活動事例発表

但馬	「ひょうご安全の日」 但馬地域のつどい	R5. 1. 10～ R5. 1. 20	豊岡総合庁舎 への来庁者	豊岡総合庁舎 舎中 2 階ロビー	(防災啓発) ・パネル展示 (災害時の様子、防災・減災の取組) ・映像上映 (災害発生のメカニズム等) ・フェニックス共済のPR
丹波	「ひょうご安全の日」 丹波地域のつどい	R5. 1. 17	150人	丹波市立春 日部小学校	・「ひょうご安全の日」丹波地域のつどい ①「しあわせ運べるように」合唱 ②「ひょうご安全の日宣言」宣誓 ③防災グッズ贈呈 ・防災講話 ・防災学習 ①防災クイズ ②地震体験車訓練 ③自衛隊車両の見学等 ④警察車両の見学 ⑤水消火器・煙道体験 ⑥ドローン操縦、消防車両等展示
淡路	「ひょうご安全の日」 淡路地域のつどい	R5. 1. 17	60人	北淡震災記念公園	<追悼行事> ・主催者、遺族代表等による精霊流し ・犠牲者への黙祷 ・犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いを込めて、来場者と共に全員で合唱 ・主催者、遺族代表等による献花 ・ひょうご安全の日宣言の読み上げ